

非リア充の日常

～前回までのあらすじ～

高1の春人(ハル)は非リア充。
同じクラスの葉月日菜のことが気になっている。
そんなハル兄に協力したい妹の秋葉(アキ)は、
何かを試みたい...

翌朝。

目を覚ますとラインが来ていた。
葉月さんからだ。

『いよよ。』

何の事だろう。

俺が送った(らしい)メッセージを確認してみる。

『日菜、一緒に文化祭まわろうよ。』

は？

『おい！アキ！お前がこれ送ったのか？』

『そうだよ。だってアキ、ハルが非リア卒業する
ところ見てみたいもん』

『そんなこと言われたって、非リア充歴十五年
の俺に初デートが文化祭は無理だろ。』

『大丈夫、大丈夫。文化祭と一緒にまわるだけだ
から。』

『それが難しいから、こんなに悩んでいるとい
うのに。』

『まるで他人事だ。』

『嬉しい報告待ってるねー。』

『頭を抱えて悩む俺を見下ろしながら、アキは
そう言ったのだった』



日菜、一緒に文化祭まわろうよ。

絵:PNひらさん / 文:PNみいちゃん

2月は節分！ということで、
鬼の本はいかがでしょう？



『人くい鬼モーリス』

作者：松尾由美
出版社：理論社（絶版）

別荘地には、二人の少女にしか
見ることのできない人食い鬼が
いました。そんな場所で起こって
しまった連続死体消失事件！
どうやらこの事件は人食い鬼の
仕業ではないらしい・・・
では、本当の犯人は誰なのか・・・
ドキドキのミステリー小説です！

PN:ゴリラ



図書たま



第3号

twitter



HP



絵:PNマユカ

平成31年2月20日 第3号

YAサポーターズ
児童文学読書会アリス 発行
知多市立中央図書館

知多市岡田字宝ノ脇22番地
Tel:(0562)55-4349 Fax:(0562)55-2379
[HP] http://www.lib.city.chita.aichi.jp
[Twitter] 知多市立中央図書館
@chita_library

2/14 バレンタイン特集

平成最後のバレンタイン・恋人を作るきっかけを作りますか？



「バリスタ少女の恋占い」



クリスティーナ・スプリンガー／著
代田 亜香子／訳
小学館 K933

コーヒー店で働くジェーンの趣味はお客のオーダーと性格との関係を見つけてカップルをつくること。それを知った店長はジェーンを使ったキャンペーンを売り出してしまっ……。あなたもこの本を読んでおススメのラテとラブを見つけてみませんか。

PN：みいちゃん



「チョコレート・コンフュージョン」



星奏 なつめ／著
株式会社KADOKAWA
メディアワークス文庫
所蔵なし

バレンタインすら残業の仕事に疲れたOL千紗。お気に入りのヒールも折れ、精神的・肉体的にボロボロの千紗を救ったのは、社内で「殺し屋」と恐れられる龍生だった。お礼のつもりで義理チョコを渡すが勘違いした龍生に交際を申し込まれてしまいー!? 頑張りすぎて、疲れた時に笑って泣けるラブコメ小説!!

PN：マユカ



「黒魔女さんが通る！！」

黒魔女さんのバレンタイン

石崎 洋司／作
藤田 香／絵
講談社 K913



なぞの「義理チョコ委員会」など暗躍し、どんなチョコをあげるかで大さわぎの5年1組の女子たち。女子力が高いと黒魔女としても優秀という新しい法則が発見。チョコは「女子力アップ講座」を受けるはめに。気になる方は読んでみて下さい。

PN：こっちゃん



「とっておきの日のスイーツ」

バレンタイン&バースデー

大森 いく子／著
金の星社 K596



バレンタインといえば、手づくりのチョコ!! 生チョコにブラウニー、トリュフなど見た目もよし味よしのレシピがいっぱい! 火を使わないレシピもあるので、ぜひ読んで手作りチョコを作ってみよう!!

PN：ひらさん



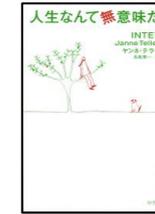
FROM アリス

【原稿協力】図書館協力団体
「児童文学読書会アリス」



『その年、わたしは嘘をおぼえた』

作者：ローレン・ウォーク
翻訳：中井 はるの
中井川 玲子
出版社：さ・え・ら書房



『人生なんて無意味だ』

著者：ヤンネ・テラー
翻訳：長島 要一
出版社：幻冬舎

今回取り上げたのは、読書感想文や読書会にふさわしい本です。決して愉快な本ではありませんが、読みだしたらやめられません。著者は何が言いたかったのでしょうか。特に『人生なんて無意味だ』は、本を閉じたときに自分の意見が言いたくなると思います。意見は人の数だけ出るのでよし、誰が正解とも言えないと思います。読み手の受け取り方にも、個性がはっきり出ることでしょ。両方の本について言えることですが、著者がさりげなく描写しているところ、意図的に(?)はっきり書いていないところも注意深く読む必要があると思います。著者と私たち日本人との文化的な価値観の差も出ると思います。読書感想文に取り上げる場合、一度読んだら時間をおいて再読してから書くとい作品が書けるのではないのでしょうか。

スタンプラリー 春の本祭り

期間：3月1日(金)～4月7日(日)

中央図書館にて、中高生を対象に、読んだ本の冊数に合わせてスタンプを押します! スタンプを集めて、プレゼントをGETしよう!

ルール

- ・図書館の本を2冊貸出毎に1ポイント押印
- ・5ポイントでブックカバー、続けて10ポイントで豆本をプレゼント
- ・スタンプカードは図書館か近くのYAサポーターから入手
- ・スタンプラリー参加は1人1回まで

集めたポイント数でもらえるプレゼン

ポイント5コ
【ブックカバー】



←
ラノベサイズ

ポイント10コ
【豆本】



↑ 縦9cm×横7cm

図書館春の本祭り 3/1(日)～4月7日(日)

5 ブック カバー	10

対象：新中高生
本2冊につき、1ポイント押印。
スタンプが貯まったら景品と交換できる。